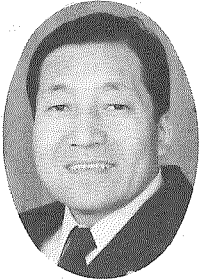


謹賀新年



新年のご挨拶

大洗町長 竹内 宏



謹んで年の始めの御祝詞を申し上げます。
町民の皆様には清々しく新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
おかげさまで今日まで皆様からの暖かい御支援を唯一の力として、新しい町づくりをめざしてひたすら努力を続けてまい

りましたが、昭和六十年代初頭のこの年は私達の大洗町にとって、明るい前途に向けて大きく羽搏く意義ある跳躍の年となることと思われまふ。
なぜならば、一つには町民の皆様との永い間の信頼であり待望であった大洗港が、愈々、フェリー基地として3月16日の北海道向け第一便の出航をもってその機能を開始し、北関東の海の玄関口として首都圏域の経済発展に大きく寄与することが期待されており、また一つには、「大洗鹿島線」がこれも3月

には全線の開通と同時に営業が開始され、当町への観光客の輸送をはじめ、通勤通学等に大きな利便の提供を約束されております。

この様に町制施行後30周年を経た今日、大洗町を拠点に海上と陸上の両面で画期的な交通輸送体系が確立され、これに伴う関連諸施設等の整備充実の過程のなかで大きな変貌が予想され、本年がその幕明けの年となるからであります。
私達はこれら現状を十分に踏まえ、今年も良い町づくりのため一段と努力を重ねる所存であり、まず、尚一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。併せて皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

特別寄稿 ③

明日をひらく大洗フェリー港

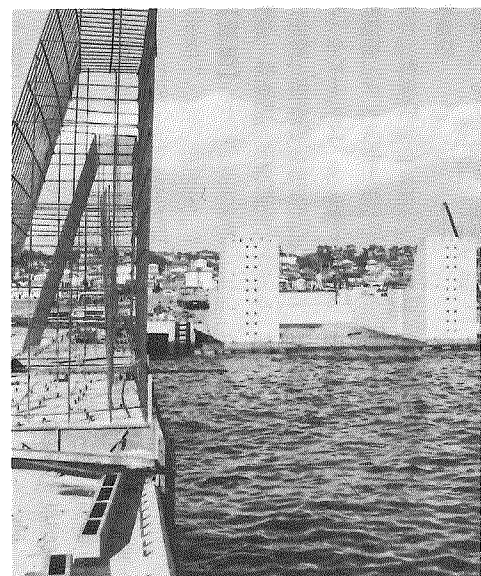
加藤 清



私達は苦小牧に着いて早速市役所を訪れ、企画部長と開発課長から地図をもとに詳細な説明を受けた。聞きしにまさる規模の雄大さとその発展ぶりに驚いたものである。

年間取扱貨物量千五百万トン、六〇〇平方メートルの地域があり、私達の現有規模とは比較にならないと思った。特に全国からの船の集中でバスも不足しており、新規の入港は当分むずかしいのではないかといいことであつた。私達の抱いている期待は急にくづれていくような感じの湧いてきたことを覚えていた。ただ現地を視察した折り開発会社の重役から、下船した客の通路口にある一坪ばかりの土産品店を指し、こんな小さな店で一日五十万円の売上げがあるという話や、市内で建設中の十ばかりのビルディングが、殆んど宿泊施設の不足のため急造中であるという現実面が印象に残っており、フェリーは中々有望であるという感じを強く受けた。ただ忘れられないことが一つある。それは視察が終り、千歳空港から帰路に就いた際、たまたま機上から遙かに大洗の全景を遠望し、その見事さに全員歓呼の声を挙げて総立ちになったことである。先日友人に会ってフェリーの話が出た際、「自分は海上から大洗を見た」と云っていたが、やっぱり「松が見えますのはの」という磯節の歌詞が潜在的にあるのではないかと思

つてもみたりした。こうして六月には市内でフェリーとレジャーのワーキンググループをつくり盛んに討議を重ねた。十一月には第二建設局の次長さんが来訪し、今後の輸送という点でフェリーは脚光を浴びるであろうという話や、十二月には今度室蘭と大洗とのフェリーを経営する東日本フェリーの専務さんと常務さんが初めて来訪し、フェリー就航に対する構想を披露され、私達の考えも漸次固まって行くような気がした。私が町報の新年号へ「波濤を越えて」の原稿を書いたのも丁度此の頃である。そうして四十九年を迎えて四月、町でもモニター会議を開いてフェリー問題の意見を聞いた。モニター制度は新しい試みであり、町内各層の代表者によって種々の執行態勢や施策等について忌憚のない意見を聴いて施策に反映するといふものであつた。こうして六月に入り私の友人から室蘭市長が会いたいという連絡が入ってびびり出した。市長は今の岩田さんの前の長谷川さんである。十日に来町し初めて町長室で対談した。長谷川さんの話によると「現在室蘭はその重要産業である鉄と石炭が停滞しており、その振興対策としてフェリーの就航を決意した。幸い室蘭には洞爺湖や登別温泉があり、観光人口も年間三百万人にのぼっており、幸い大洗は著名な観光地であるから物資の取引と同時に観光面の交流も図って行きたい」ということを熱心に語られた。私も室蘭は鉄の主産地であり、その港も天然の良港であり、全国屈指の重要港湾であることは判っていたが、未だ一度も見た事がなかった。此の前苦小牧を視察した際も素通りをしてしまったのである。そういうことを話しながら、大洗地先より夏海下の現地を案内した。長谷川さんは大洗の現況をみて非常に感心し、「東京に近い地点で、こういう好条件の港が商港として未だ全然手をつけていない事は驚くばかりであり、洋たる未来を持つている」と賛辞を述べられ、野菜などをうんと欲しいというのは北海道民の願いでもある」とつけ加えられた。そして亦、「日に一回海をみないと眠れない」という点でお互いに笑いながら一致したものである。そうして私も近しい中に是非室蘭を訪れたいと約束して別れた。今日は歴史的な日であつたと私の日記にも残っている。五十年に入ってから四月には東京から木内前局長さんが来水され、県の河西課長さん、亦県経済連事務理事の和田さん、企画室長の軍司さん等と会談、大洗のフェリー開港に対する積極的な建設意見が出され、非常に参考になったことを覚えていた。そして五月に入ってから、全町に亘る座談会を計画し実行に入った。議題としては一つはフェリーの問題、一つは生活改善の問題であつた。松川、宿並、角一、上宿、下宿、蔵前、寺釜、髭釜、永町、金沢、通り町、新町、一二丁目、



車が船内へ自由に出入するための可動橋と停泊時の船の横ゆれ等を防ぐ施設(工事中)

明神町、祝町と各地区毎に主として町内会長さん等が集まって貰い意見を聴いたものである。五月の末まで一ヶ月以上を要した。フェリーの問題は大体賛成してくれたが、生活改善の問題特に葬儀の簡素化に関しては活発な意見があり、それを集約して今日の型式に統一したのである。当初は二分反響を呼びNHKテレビにも紹介されたが今日や崩れてきているのは残念であり、再考する必要があるのではないかと思う。それにしても六月に入ってから議会と一諸に亦フェリーを視察する機会を持った。東京の晴海埠頭から和歌山県の勝浦町までの航路であつた。一万三千トンの高知行のサンフラワール号であつた。夜九時の乗船で翌朝九時勝浦港の岸壁に着いた。早速役場に赴き、各担当課長から説明を聞いた。フェリー寄港だけなので、町は一銭の支出もしない代りに所有権は一つもなく、固定資産税が年間五千万円位入るだけであるという。心配していた交通公害は殆んどなく問題は今後であろうと云うことであつた。私も今迄各港のフェリー運航の実際を見て来たが、愈々当面せる室蘭港を見たいと思ひその機会を待っていた。たまたま県の水産課で下北半島の魚港視察が計画され私も参加を勧められた。そこで私は此の機会に途中から単身室蘭に向う決心をした。それは真夏に入らんとする七月半ばであつた。

大洗町告示第21号

地方自治法第243条の3第1項及び大洗町財政状況の作成及び公表に関する条例によりわたしたちの町の財政状況（昭和59年4月1日より9月30日）を次のとおり公表します。

昭和59年12月6日

大洗町長 竹 内 宏

大洗町の財政状況

昭和59年度上期

予 算 額…3,800,920千円 収入済額…1,667,625千円 執行済額…1,238,649千円
(収入率…43.9%) (執行率…32.6%)

●一般会計 昭和59年度予算執行状況 (昭和59年 9 月末現在)

(歳 入)		(単位：千円)				(歳 出)		(単位：千円)			
区 分	現計予算額	繰越事業費等繰越額充当財源	計	収入済額	収入率	区 分	現計予算額	繰越事業費等繰越額	計	支出済額	執行率
1. 町 税	1,738,698		1,738,698	963,855	55.4%	1. 議 会 費	94,074		94,074	43,832	46.6%
2. 地方譲与税	34,037		34,037	7,930	23.3	2. 総 務 費	652,238	3,500	655,738	318,077	48.5
3. 娯楽施設利用税交付金	42,000		42,000	15,995	38.1	3. 民 生 費	664,741		664,741	181,033	27.2
4. 自動車取得税交付金	18,271		18,271	7,431	40.7	4. 衛 生 費	303,099		303,099	118,517	39.1
5. 地方交付税	429,341		429,341	286,833	66.8	5. 労 働 費	300		300	0	
6. 交通安全対策特別交付金	4,048		4,048	0		6. 農林水産業費	158,166		158,166	46,942	29.7
7. 分担金及び負担金	81,399		81,399	34,409	42.3	7. 商 工 費	79,589		79,589	46,412	58.3
8. 使用料及び手数料	125,020		125,020	66,526	53.2	8. 土 木 費	864,529		864,529	100,745	11.7
9. 国庫支出金	367,615		367,615	51,715	14.1	9. 消 防 費	176,414		176,414	66,987	38.0
10. 県支出金	135,050		135,050	26,463	19.6	10. 教 育 費	297,468		297,468	127,802	43.0
11. 財産収入	61,984		61,984	22,725	36.7	11. 災害復旧費	1		1	0	
12. 寄 附 金	176		176	1,935	1,099.4	12. 公 債 費	387,319		387,319	130,074	33.6
13. 繰 入 金	204,800		204,800	0		13. 諸 支 出 金	112,591		112,591	58,228	51.7
14. 繰 越 金	156,976	3,500	160,476	160,476	100.0	14. 予 備 費	6,891		6,891	0	
15. 諸 収 入	48,905		48,905	21,332	43.6						
16. 町 債	349,100		349,100	0							
歳 入 合 計	3,797,420	3,500	3,800,920	1,667,625	43.9	歳 出 合 計	3,797,420	3,500	3,800,920	1,238,649	32.6

昭和59年度一般会計 (性質別)状況

区 分	9月現計
人 件 費	1,350,414
物 件 費	331,892
維持補修費	20,415
扶 助 費	190,231
補 助 費 等	247,129
普通建設事業費	1,170,336
(1) 補 助	523,947
(2) 単 独	490,389
(3) そ の 他	156,000
災害復旧事業費	1
公 債 費	387,215
積 立 金	11,862
投資及び出資金	45,640
貸 付 金	10,840
繰 出 金	24,554
予 備 費	6,891
合 計	3,797,420

●一般会計町有財産の状況

(昭和59年 9 月末現在)

- 土地……………2,043,817.29㎡
 - 1. 行政財産……407,863.91㎡
 - 2. 普通財産…1,635,953.38㎡
- 建物…………… 53,094.00㎡
 - 1. 行政財産…… 52,674.31㎡
 - 2. 普通財産……………419.69㎡
- 有価証券・基金…… 347,809千円
 - 1. 有価証券………… 3,100千円
 - 2. 基 金…… 344,709千円

●一般会計地方債現債高

(昭和59年 9 月末現在)

区 分	元金未償還額	構成比
総 務 債	329,645,146円	11.3%
保 健 債	91,118,790円	3.1%
土 木 債	1,640,636,110円	56.3%
公 営 債	345,243,092円	11.9%
消 防 債	65,085,000円	2.2%
厚 生 債	37,432,980円	1.3%
教 育 債	338,266,617円	11.6%
農 林 債	46,956,000円	1.6%
災 害 債	7,997,897円	0.3%
特 例 債	11,391,881円	0.4%
合 計	2,913,773,513円	100.0%

●昭和59年度特別会計歳入歳出予算執行状況調 (昭和59年 9 月末現在)

(単位：千円)

会 計 名		現計予算額	執 行 額			
			歳 入		歳 出	
			収入済額	収 入 率	支出済額	支 出 率
国民健康保険特別会計		1,221,041	527,313	43.2	427,197	35.0
老人保健特別会計		817,830	290,416	35.5	291,207	35.6
水道事業会計	収 益 的	299,150	167,213	55.9	113,802	38.0
	資 本 的	(収入) 56,443 (支出) 124,020	5,466	9.7	30,417	24.5
地方卸売市場 冷凍冷蔵事業会計	収 益 的	(収入) 64,405 (支出) 60,456	28,089	43.6	23,484	36.5
	資 本 的	(支出) 3,949				
桜道土地区画整理事業会計		101,479	15,009	14.8	13,805	13.6
サイクリングターミナル事業会計		18,720	10,669	57.0	10,247	54.7
公 平 委 員 会						

消防だより

消防用設備等の設置時の検査及び点検報告の義務について
消防法に基づき、別表に掲げる建物や施設に消防用設備を設置した時に受けなければならない消防機関の検査の範囲及び消防用設備の点検結果を消防機関に報告する義務の範囲については、昭和60年1月1日付けをもって、左記のとおり消防長が告示をしましたのでお知らせいたします。

記

- 1、設置時に検査を受けなければならない建物や施設は別表に掲げるもので三〇〇㎡以上のもの。
- 2、点検資格者に点検を行なわせて報告しなければならない建物

寄 附

一、金 三万円也

大洗町大貫町

濤声会長 小松崎 亨殿

大洗町運動公園建設費の一部として寄附されました。

一、児童用洋傘 百五十本

大洗町大貫町

濤声会長 小松崎 亨殿

磯浜小学校に百本、大貫小学校に五十本、児童用洋傘を寄附されました。

一、臼・杵 一組

大洗町成田町二五〇八一二

深作進一殿

老人憩の家に自作の臼・杵を寄附されました。

一、児童用図書 五〇冊

(七五、〇〇〇円相当)

「はだしのゲン」を見る会

大洗町大貫町七八一

代表 正治 章殿

高校・小中学校・幼稚園、保育所用として寄附されました。

や施設は別表に掲げるもので、三〇〇㎡以上のもの。

なお、詳しいことは大洗町消防本部消防課予防係（TEL 66-1119内線24）までお問い合わせ下さい。

【別表】

- 劇場、映画館、演芸場、公会堂、集会場
- キャバレー、カフェ、ナイトクラブ
- 遊技場、ダンスホール
- 待合、料理店
- 飲食店
- 百貨店、マーケット、店舗
- 旅館、ホテル、宿泊所
- 寄宿舎、下宿、共同住宅
- 病院、診療所、助産所
- 老人福祉施設、有料老人ホーム、救護施設
- 幼稚園、盲学校、聾学校、養護

菊花展

入賞者決まる

菊の栽培に丹精される愛好者の皆さんも年々ふえ続け、静かなブームをよんでいます。大洗町菊花愛好会（海老沢好一会長）主催による59年度の菊花展が去る10月23日から11月23日の一ヶ月間、大洗文化センター前広場、大洗磯前神社、大洗町老人憩の家の仮設展示場を会場に開催されました。

出品者：自慢の大菊、だるま造、福助、懸崖など70鉢の菊花は色とりどりに美しく咲き誇り、参観者の目をうばっていました。表彰式は11月28日に大洗磯前神社で行なわれ、次の方々が入賞されました。

冬です

水道管にも 冬したくを！

毎年冬になると、凍結によって、修繕の依頼が殺到します。給水装置の点検、補強をすませて、安心して冬を過ごしましょう。
なお、凍結による漏水は、水道料金減額の対象にはなりませんので注意して下さい。

小学校、中学校、高等学校、高等

専門学校、大学

図書館、博物館、美術館

公衆浴場

車両の停車場、船舶又は航空機の発着場

神社、寺院、教会

工場、作業場

映画スタジオ、テレビスタジオ

自動車庫、駐車場

飛行機の格納庫

倉庫

以上に該当しない事業場

2以上の目的に使われている施設

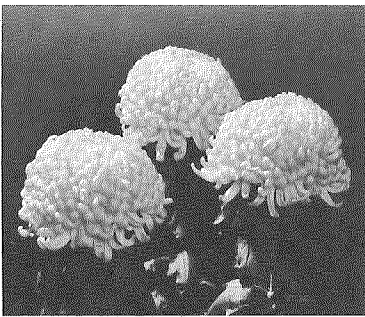
地下街

建築物の地階で連続して地下道に

面して設けられたもの及び地下道

重要文化財、史跡等の建造物

延長50 m以上のアーケード



大貫政男、清宮登美江、

米川ふさ子、富施 進、

鴨川正雄

◎昭和59年度大洗磯前神社菊花展

入賞者名

杉山晴茂、飯島甚一、

米川ふさ子、井上幸夫、

富施 進、小野瀬光正、

大貫政男、今泉 武、

鴨川正雄、清宮登美江、

石崎七郎、長洲 勇、

栗俣文蔵、米川みち、

米川とく、藤沼勝次、

大川勝夫、米川勝美、

加部東光子、磯崎喜太郎、

篠原 清、栗田敏行、

鈴木こと

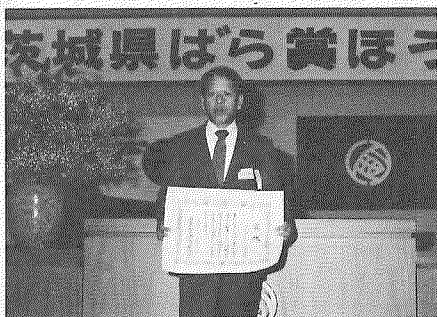
一足はやく正月気分 身障児の皆さん大喜び



地域の特色をいかした個性豊かな地域社会づくりを進めている団体等に対して、毎年贈られる茨城県バラス賞の表彰式が、去る11月28日茨城県武道館で行なわれ、当町から船渡自衛消防隊(吉沢敏弘代表)の皆さんが表彰されました。

昭和59年度茨城県バラス賞 船渡自衛消防隊が受賞

行政依存指向の多い最近の傾向の中で、自分達の地域は自分たちの手で、と、船渡2区の町内会の全世帯の皆さんが加入して、昭和48年、自衛消防隊を組織しました。



以来、毎月例会を開き、消防署と連繫をとって防火・防災の知識の習得、自宅の防火診断等をはじめ、道路周辺の空地の雑草処理、清掃から生活改善(祝事・葬儀等)

恒例 三浜駅伝競争大会 大洗各チーム健闘

去る12月2日(日)、第39回三浜駅伝大会(那珂湊市・大洗町・常陸村・同各教育委員会・各体育協会主催)が行なわれました。

この大会は、若人の意気を昂揚し、体力の増進を図り、あわせて強固な団結と友愛のもとに明朗真摯なスポーツ精神を養い、もって体力向上を期することを目的として実施しているものです。

出場は、中学の部50チーム、高校の部15チーム、一般の部37チームが参加出場して、午前10時、那珂湊の魚市場前を同時スタート、中学は7区間26・5*、高校一般は6区間38・6*で争われました。

この大会に本町から、中学の部に一中A・Bと南中A・Bチーム、高校一般の部に大洗高校、原研大洗、大洗走会各チームが出場し、健闘の結果、次の成績を収めました。

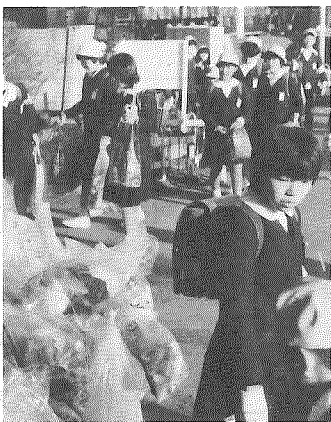
○中学の部

- 15位 第一中学校Aチーム 1時間26分38秒
- 24位 第一中学校Bチーム 1時間29分21秒
- 34位 南中学校Aチーム 1時間30分25秒
- 47位 南中学校Bチーム 1時間38分05秒
- 高校一般の部
- 5位 原研大洗チーム 2時間2分51秒
- 9位 大洗高校チーム 2時間19分48秒



- 32位 大洗走会 2時間7分32秒
- 2時間19分48秒

科学万博100日前 キャンペーン グリーン作戦



科学万博100日前キャンペーンに伴うふるさとクリーン作戦が、大洗町立第一中学校、大洗町立南中学校と大洗町立磯浜小学校、大洗町立大貫小学校で行なわれました。

このクリーン作戦とは、科学万博100日前に控えて県民総参加により訪れる観光客をきれいな環境で迎えるため、12月2日にふるさとクリーン作戦と名打って県内一斉に実施されたものです。

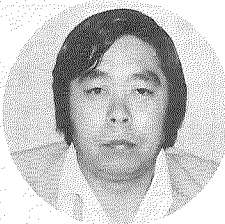
大洗第一中学校では前日の一日(ゆとり)の時間を利用して学校の道路・大洗港の清掃・空き缶・空きビン等の収集を実施し、生徒達が集めた量はなんと三、一〇〇kgにもなり、使用したビニール袋は397袋でした。

磯浜小学校では二日(日)家の周辺や通学路付近の空き缶回収を実施し、月曜日登校時に、日曜日自分の手で集めた空き缶を通学班ごとに袋に入れて持ち参り、体育館前に山のように積み上げました。

児童達が回収した空き缶はこれ二二、〇〇〇個、六〇〇kgにもなり収集した子供達も空き缶の山にビックリしていました。

大洗一中、磯浜小、南中、大貫小の生徒の皆さんご協力ありがとうございました。

今 関 忠 之 氏 全国連合会長賞を受賞



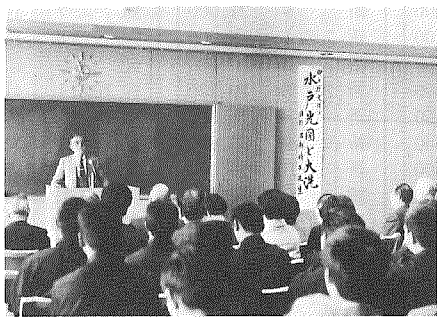
商工会関係者が参集して開かれましたが、席上、各種表彰が行われ、当町商工会の今関忠之青年部長も商工会青年部活動功労者として全国商工会連合会長賞を受賞しました。

去る11月22日、第24回商工会全国大会が東京・渋谷のNHKホールで今年も盛大に開催されました。この大会は全国商工会連合会が主催し行なうもので、中曾根総理をはじめ多数の来賓を迎え、全国から三、五〇〇名の待て止みません。

郷土歴史講演会 光圀がフェリーの先駆

このたび常陽明治記念館と町教育委員会共催により、郷土歴史講演会を文化センター大会議室において開催しました。

講師は、元水戸一高教頭、名越時正先生。同先生は、本年、文部大臣より地域文化功労賞を受賞されました。また、常陽明治記念館評議員、水戸史学会会長、県文化財保護審議会委員等をつとめられており、著書には、「水戸光圀」「水戸学の道統」「藤田東湖」等があります。



講演は、「水戸光圀と大洗」と題して行われ、光圀が棚田で生まれた生いたちから始まり、水戸家の後継者となったこと。司馬遷の史記伯夷伝を読み深く教えられ学問の大切さと人の道を知ったこと。日本史記(大日本史の前身)の編纂を決定したこと。また、「興廢継絶」すたれたるを興し、絶えたるを継ぐの思想のもと宗教改革を断行し、それに関連し本町の願入寺、大洗磯前神社、天妃神社、諏訪神社等と光圀との由来を話されました。

また、光圀は、長さ五十四米、巾十八米、帆柱三十六本、櫓六十丁という当時の常識では考えられない超大型船「快風丸」を建造した生いたちから始まり、水戸家エリーの先駆者であったこと。後に、光圀の精神を継ぎ水戸藩の行政改革が行われ、先ずその第一を人づくりにおき、弘道館を建て有為の人材の養成につとめたこと。第二が藩財政の再建であったことなどを話されました。そのほか、水戸学、幕末の動乱、大政奉還、田中光顯伯と常陽明治記念館のことなどを話され、義公水戸光圀の残された業績と、それが後世に与えた影響を大変興味深く講演されました。

住民票が変ります 窓口コンピュータを設置

町では、窓口事務の能率向上のため、住民課に窓口コンピュータを導入、年々増え続ける住民票関係の事務処理が、コンピュータの操作で発行できるようになり、従来の青焼き住民票が、白地の住民票に一月七日から変ります。

コンピュータに記憶されているのは、大洗町に住民登録されている住民の住所、氏名、生年月日などで、従来は、お客様からの申請書をもとに住民票台帳を探し、その台帳を青焼き写して発行していましたが、コンピュータの導入によって氏名(カタカナ)をボタン操作によってすぐ発行できます。また、転入、転出、出生などの処理や同姓同名による事務の複雑化も解消でき、住民の皆さんの利便を一層図ることになっております。

第二回 大洗町民コンサートの開催について

大洗町内において音楽活動をして、個人及び団体を対象として、それぞれの音楽性の向上を計り文化の発展に寄与するため、次により開催いたしますのでぜひご参加くださいますようお願いいたします。

一、日時 昭和六十一年三月二十四日
(日)午後一時～四時

二、会場 大洗文化センター
大ホール

三、内容

※第一部 会員による音楽会

○独奏・独唱(八分以内)

○重奏・重唱(八分以内)

○合奏・合唱(十分程度)

※第二部 特別ゲストによる演奏

○練習日 三月六日・十四日・二十三日

○独奏・独唱(八分以内)

○重奏・重唱(八分以内)

○合奏・合唱(十分程度)

※第三部 特別ゲストによる演奏

○練習日 三月六日・十四日・二十三日

○独奏・独唱(八分以内)

○重奏・重唱(八分以内)

○合奏・合唱(十分程度)

指導者もしくは出演者が昭和六十一年一月十五日以前に協会に加入していること。

出演負担金は個人・団体ともに一ステージ千円

※第二部 来場者全員による合唱

年齢・職業・男女を問わず

昭和六十一年一月三十一日まで申込書により事務局へ(郵送可)

大洗町磯浜町二七七
加藤富士子
大洗町音楽協会事務局
電話 六七一四五〇一

女優 中村 メイコ

新春文化講演会

期 日 一月十九日(土) 午後一時

場 所 大洗文化センター(大ホール)

入場料 無 料

◎一月七日より、教育委員会社会教育係で入場券をお渡しいたします。詳しくは「公民館だよりNo.3」をご覧ください。

女優 中村 メイコ

すべて秘密に扱っています

人権 法務 相談所開設 (無料)

一、と き 一月二十五日(金)
午前十時～午後三時

一、と ころ 大洗町役場(三階会議室)

*人権を侵害されている問題

*金銭貸借、借地、借家、境界、農地問題

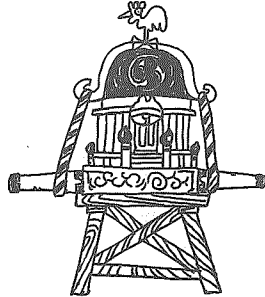
*相続や扶養、結婚の法律問題

*その他・裁判費用(民事)の援助問題

町民みこし会員募集!!

大洗みこし荒磯会も町民皆様の御力添のお蔭をもち発足以来五年の歳月を数える事になりました。以来大洗町商工業祭の花形として町の土気昂揚に力をつくしたのとは勿論、水戸市を始め近隣都市の祭行事にその燦爛たる姿を現わし全身に汗し無念無想の心境でみこしを担ぐその掛声は沿道の観衆を勇気づけ青年達の胸に不撓不屈の精神を醸成して参りました。

現在会員も百五十名に達しておりますが、来年三月開港するフェリー基地として、また鹿島鉄道の開通する我が町大洗の無限の前進を祈念する意味において、なお一層の会員の増強を望んでおります。



町・県民税 第4期の納期は 1月31日迄です。

国民健康保険税 第5期の納期は 1月31日迄です。

保健センターだより

月/日	事業名	対象名	受付時間
1/8	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	1時00分～2時00分
1/9	一般健康診査及び相談	成人病患者及び一般住民	1時15分～2時15分
1/10	乳児健診	生後2カ月～3カ月の者	1時15分～2時15分
1/12	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
1/14	母性相談	妊婦及び母性	11時00分～12時00分
1/19	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
1/22	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
1/24	三歳児健診	生後56年10月～12月生れの者	11時00分～12時00分
1/26	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
1/29	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
2/2	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
2/5	機能回復訓練	障害者で機能回復訓練を必要とする者	11時00分～12時00分
2/6	ツベルクリン検査	生後3カ月～4歳未満の者	1時15分～2時15分
2/7	乳児健診	生後2カ月～3カ月の者	1時15分～2時15分
2/8	ツベルクリン検査	生後7カ月～8カ月の者	1時15分～2時15分
2/9	ツベルクリン検査	生後7カ月～8カ月の者	1時15分～2時15分

大洗文化センター1月分行事予定表

開催日	開始時間	催事名	開催場所	催事内容
1月11(金), 12(土), 13(日)	9:00～	毛糸・手芸用品展示販売会	リハーサル室	
1月11(金)	9:00～	運転免許証更新時講習会	大会議室	自動車運転免許所有者で更新のための講習会
1月13(日), 1月15(火)	13:00～9:00	成人者記念撮影	大会議室	仮設写真館で成人者の記念撮影をする
1月15(火)	8:30～	昭和60年大洗町成人式	ホー ル	大洗町が成人者を祝う
1月19(土)	9:00～	大洗町文化講演会	ホー ル	「私の生きかた」講師 中村メイコ

大洗における交通事故の発生状況

(59.11月現在)

	本 年	前年 同期	増 減 数
発生件数	4 (67)	3 (78)	1 (△11)
死者数	1 (1)	0 (6)	1 (△5)
負傷者数	3 (79)	5 (104)	△2 (△25)

※()内は累計を示す。

“毎月1日は交通安全の日。” “あなたが築く交通安全。”

昭和59年度

共同募金

中間報告(12月19日現在)

3,305,605円

協力地区一覧

十月一日から例年行なわれていた、赤い羽根共同募金運動は、町民各位の暖かいご理解と、募金奉仕者である町内会長、事業所団体、各小学校等の関係者の方々の協力により三百三拾万五千六百五円(12月19日現在)の寄付金が寄せられました。心からお礼申し上げます。尚、未整理の町内もわずかなりありますが、重ねてご協力くださるようお願い申し上げます。

老人、心身障害児者、母子、養護

町 名	募金額	町 名	募金額	町 名	募金額
明 1	28,200	祝 2の2	27,000	永 4	12,000
明 2	26,500	祝 3	20,400	永 5	31,600
明 3の上	21,000	祝 4	19,300	永 6	19,000
明 3の下	12,700	祝 5	22,600	永 7	19,600
明 4	15,000	祝 6	7,200	永 8	15,400
明 5	34,500	祝 7	9,600	永 9	22,200
明 6	16,800	祝 8	12,000	永 10	27,200
明 7	32,200	祝 松	24,300	永 11	18,800
明 8の1	12,500	通 1	27,600	永 12	21,000
明 8の2	10,000	通 2	9,000	永 13	30,000
明 9	22,800	通 3	18,600	永 14	32,400
明 10	15,000	新 1の1	13,200	永 15の1	36,000
明 11の1	46,200	新 1の2	12,000	永 15の2	23,500
明 11の2	48,200	新 2の1	3,800	永 16の1	36,000
明 光台	56,400	新 2の2	9,900	永 16の2	35,400
東 1の上	27,400	新 3の1	6,600	永 16の3	34,800
一 1の下	24,600	新 3の2	14,400	永 17	20,400
一 2	25,000	新 4	23,400	髭 1	25,500
一 3	17,000	新 5	10,800	髭 2	16,200
一 5	12,400	新 5の1	21,300	髭 3	13,300
沙見ヶ丘	15,600	新 5の2	17,700	髭 4	9,000
二 1	32,500	新 5の3	14,400	髭 5	23,500
二 2	31,400	新 6	24,600	髭 6	16,300
二 3	36,000	新 7の1	21,000	髭 7	14,000
仲 1	7,100	新 7の2	15,000	髭 8	13,000
仲 2	16,500	新 7の3	10,800	髭 9	22,200
仲 3	25,800	新 8	19,200	髭 10の1	41,700
仲 4	20,550	新 9	18,600	髭 10の2	50,600
金 1	21,500	新 10	30,000	髭 11の1	32,400
金 2	13,500	新 11	12,000	髭 11の2	33,600
金 3	21,000	新 12	16,000	髭 12	19,200
金 4	27,400	新 永	12,000	髭 13	10,000
金 5	21,000	永 1	12,800	髭 寺	18,000
祝 1	45,000	永 2	16,500	寺 2	14,400
祝 2の1	21,000	永 3	9,700	寺 3	11,500

町 名	募金額	町 名	募金額	町 名	募金額
寺 4	9,600	前 2	9,600	中 宿	19,800
寺 5	16,200	前 3	9,600	下 宿	15,600
寺 6	15,000	原研住宅	22,300	矢 場	17,200
寺 7	13,200	原研独身寮	8,746	干 拓	6,000
寺 8	15,800	動燃夏海寮	7,858	松川 報国	14,400
寺 9	13,800	東北大寮	7,200	松川 第一	11,800
寺 10	15,800	神 山口	13,400	松川 中部	8,400
寺 11	24,000	川 口	7,800	松川 共励	7,800
寺 12	11,000	荒 谷	27,000	松川 第二	10,800
舟 1	12,600	浜 欠	6,600	大 谷	8,400
舟 2の1	14,000	古 宿	36,600	成 田	8,400
舟 2の2	7,000	上 宿	24,300		
舟 2の3	11,900				
舟 3	18,000				
舟 4	9,500				
舟 1	22,700				
舟 2	21,600				
舟 3	13,500				
舟 4	16,100				
舟 1	14,400				
舟 2	13,200				
舟 3	19,200				
舟 1	10,000				
舟 2	10,000				
舟 1	22,000				
舟 2	19,200				
舟 1	15,600				
舟 2	25,800				
舟 1	15,500				
舟 2	28,900				
舟 3の2	11,500				
舟 4	8,800				
舟 5	17,000				
舟 6	9,400				
舟 1	9,300				

事業所・団体・個人及び学校 (5,000円以上寄付者)	募 金 額
小 野 瀬 海 藻 店	10,000
茨 交 大 洗 ホ テ ル	10,000
大 洗 町 議 会 議 員	10,000
大 洗 町 民 生 委 員 協 議 会	35,000
大 洗 町 役 場 職 員 一 同	27,317
ボーイスカウト第一団	8,370
常 陽 銀 行 大 洗 支 店	5,000
小 幡 五 郎 修 光	10,000
小 石 山 實 郎	10,000
吉 川 賢 一 郎	10,000
小 沼 吉 夫	5,000
県立大洗高等学校生徒会	18,497
町立大洗第一中学校	12,591
町立大洗南中学校生徒会	10,000
町立磯浜小学校	10,523
町立大貫小学校	15,686
町立夏海小学校	5,859